

次世代の環境発がんを考える会

設立記念シンポジウム開催のお知らせ

日時：2010年5月8日（土）14:00～17:00

場所：東京ガーデンパレス 3F 平安の間

（〒113-0034 東京都文京区湯島 1-7-5）

入場無料
（定員120名）

先着順

事前登録は必要ありません
自由参加です

「次世代の環境発がんを考える会」代表 樋野 興夫（順天堂大学医学部 病理・腫瘍学教授）

顧問（順不同） 原田 明夫（東京女子大理事長、元検事総長） 木村 利人（恵泉女学園大学学長、日本生命倫理学会会長）
菅野 晴夫（（財）癌研究会顧問） 杉村 隆（国立がんセンター名誉総長）
増田 優（お茶の水女子大学教授、知の市場会長、化学生物総合管理学会会長）
小川 秀興（順天堂大学理事長、日本私立医科大学協会会長）

総合司会 森まどか（アナウンサー）

開会挨拶 鈴木 寛（文部科学副大臣）

座長	木村 利人（恵泉女学園大学 学長、日本生命倫理学会 会長）
基調講演	杉村 隆（国立がんセンター名誉総長） 「環境発がん研究は がん研究・対策の王道」
座長	増田 優（お茶の水女子大学 教授、知の市場会長、化学生物総合管理学会会長）
講演 1	田島 和雄（愛知がんセンター研究所 所長） 「喫煙と肺がん、その温故創新」
講演 2	溝上 雅史（国立国際医療センター国府台病院・肝炎・免疫研究センター長） 「肝炎ウイルスはアジア・アフリカの環境発がん因子」
座長	米倉 義晴（放射線医学総合研究所 理事長）
講演 3	島田 義也（放射線医学総合研究所 発達期被ばく影響研究グループリーダー） 「放射線発がんー胎児・こどもの被ばく」
講演 4	樋野 興夫（順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 教授） 「中皮腫ーアスベストからナノマテリアルまでー」
パネルディスカッション	「次世代の環境発がん：一皮剥けた世界・アジア貢献の懸け橋」
司会	若林 敬二（国立がんセンター研究所 所長）、辻 篤子（朝日新聞論説委員）

閉会挨拶 菅野 晴夫（（財）癌研究会顧問）

主催
後援
協賛

「次世代の環境発がんを考える会」
日本癌学会、順天堂大学大学院がん生涯教育センター、日本がん分子疫学研究会、日本病理学会、
朝日新聞社・メディカル朝日、お茶の水アカデミア研究会、日本環境変異原学会、日本放射線影響学会、
放射線医学総合研究所、文部科学省（申請中）、厚生労働省（申請中）
株式会社免疫生物研究所

多数のご来場を
お待ちしております
お申し込みを
上げます

お問合せ先：本部・事務局 順天堂大学医学部・病理・腫瘍学内 TEL: 03-5802-1038, FAX: 03-5684-1646

URL: <http://www.jkhkk.com>

E-mail: jimukyoku@jkhkk.com